

令和5年(2023年)2月21日

北上・西和賀観光物産展に立ち寄って

北上市と西和賀町合同の「観光物産展」が2月20-21日の2日間、いわて銀河プラザで開催されているとのことで20日午後 立ち寄りました。

コロナの影響で岩手銀河プラザでの開催は3年ぶりとのことですが、民話の口演はなく物産展示のみで、民話研究会のメンバーと北上職員の方が店頭販売をしておりました。展示商品は酒、えごま油、リンゴ、わらび餅等、多種多様な商品が展示されておりました。

1. 銀河プラザでの物産展

地下鉄東銀座の駅で降りり地上に出ると銀河プラザ前に北上・西和賀物産展ののぼり旗が立てられております。玄関に入っ



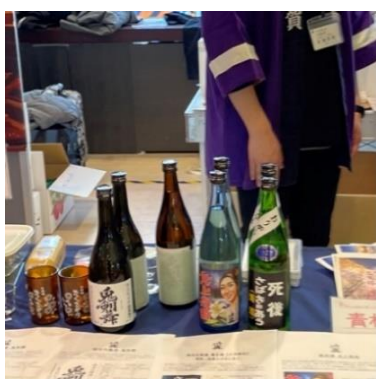
てすぐ左側に物産展のハッピをきた方が何人かおり北上・西和賀物産展のエリアだとすぐわかります。最初にお会いしたのが販売支援に来ている海老名市岩手県人会の南館さん、北上民話研究会の井藤さん、「展示されているものをすべて買ってもらっていいですよ。すぐに仕入れますから」との事。

2. 販売状況



販売するには北上市の商工部長の高橋さんもいらっしゃり、商業観光課のスタッフをはじめとして男女数人の方々が販売員として対応しておりました。平日の午後という事もあり、お客はあまりまだ多くないとのこと。

多種多様な商品があり、販売支援の方々でも知らないものを多く展示しているとのこと。「何年も前になるが私らがふるさとにおったころは、こんなに多くの商品は無かった」とのこと。日本酒、えごま油、リンゴくらいはわかるものの、現在の北上・西和賀の物産に詳しい人ばかりではないと思うので、購買意欲を引き出すチラシなんかがあればいいかなとふと思いました。



3. 雑観

私はコロナ禍前の前回の物産展ではリンゴを数個購入しました。コロナ禍ということもあり民話の口演がなく少し寂しいものもありましたが、今回はラベルにひかれて日本酒「北上夜曲」を1本購入しました。純米酒という事ですが、ぬる爛で今夜飲んでみたいと思います。

コロナ禍の前には小金井公園で行われる小金井市の市民まつりで北上市の物産も展示し、祭り終了後には小金井市長をはじめ祭り実行委員の方々と反省会を行いました。反省会での会食が懐かしく思えます。今年こそはコロナが収束し小金井市市民祭りの開催と北上市の出店を願っています。



〈菊池 潤 記〉